事務局長: 上田　陽子、編集: 長濱　博文
英国日本人会ニュースレター第 219 号
（2016 年 9 月 30 日発行）
Registered charity number: 1145493

JA NEWSLETTER

Japan Association in the UK, c/o JEIB, 3 London Wall Buildings, London EC2M 5PD
Web: www.japanassociation.org.uk　E-mail: secretary@japanassociation.org.uk　Phone: (020) 7628 5182

第８回ジャパン祭

９月２５日（日）心配された早朝の雨も上がり気持ちの良い秋晴れの中日本祭りは大勢の人出で賑わい大成功のうちに終わりました。
JA ストールは、ポートレートの切り絵コーナー、着物を着る体験コーナーなどがあり、また本、手作り日本カード、洋服、着物、陶器、雑貨、その他沢山の品々を寄付していただき大入り満員でした。特に初めて試みで着物を着せて料金をいただくというアイデアは多くの外国人に人気があり、それを担当してくださった会員の方々は大忙しでした。そして会員の一致団結と言ってもいいような素晴らしい協力の基に昨年を上回る売上で皆満足の笑みで夕闇と共にストールを閉店しました。
最後になりましたが協力して頑張ってくださったすべての会員の皆様、ほんとに有難うございました。
特別イベント部より厚く御礼申し上げます。
尚、総売り上げは下記の通りです。
£ 1,606.51（古本以外のすべてを含む）
£　218.00（古本売上）
£ 1,824.51（売上合計）　　（特別イベント部）

☆　☆　☆

ヘンドン日本人墓地、秋の清掃のおしらせ

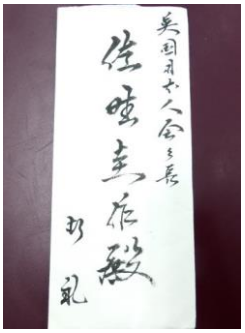
恒例、秋の墓地清掃、供養を 10 月 22 日（土）に行います。
ご都合のつく方はお手伝いをお願い致します。共にご参詣下さい。
当日はゴム手袋、庭仕事用具があれば有益です。
終了後、希望者の方は近くのコーヒーショップにて軽食をご一緒致しましょう。
開始：11:00 ごろより。
場所：Hendon Cemetery & Crematorium
Holders Hill Road, Mill Hill, London NW7 1NB
地下鉄：Mill Hill East（Northern　Line）下車、徒歩約 10 分
バス：Golders Green 駅より 240 のバス利用
ヘンドン墓地バス停より徒歩約 3，4 分
お天気具合によって中止も有りえますのでご心配な方はご連絡ください。
Tel: 020 8208 0408 または 07930 455 028
japanesecemetery@japanassociation.org.uk

藤田（墓地管理部）

☆　☆　☆

麻生太郎副総理閣下からお礼状が届きました

皇国同胞の墓、建立８０周年記念式典に関わる「麻生太郎副総理閣下からのお礼状」に感謝して英国日本人会理事会で撮影しました写真をお届けいたします。



賜ったお礼状の文面は誠に素晴らしい毛筆による候文を含めた立派な文面であります。
下記に読み砕きました文を認（したた）めます。

拝啓

盛夏の候　その後相変わらずご健勝にて御活躍の事と存じます。
陳者（のぶれば）此の度英国に在留していた邦人墓地八十周年の式典に御招きに与り有難う御座いました。最初に建立にかかわった時の英国駐箚（ちゅうさつ）大使吉田茂も孫も役に立っているかと喜んでいるかと存じおります。墓守り等何かと諸事雑用務も多い事と察します。多勢の地域在留の邦人各位の善意にこころより感謝申し上げる次第です。
末筆乍ら引続きの御力添えをお願いし右書面にて御礼且つ感謝の気持ち二替えさせて戴きます。

敬具
平成廿八年葉月一日
麻生太郎

英国日本人会　会長
佐野圭作殿
御礼下

☆　☆　☆

Team Smile (青年部)の活動

１、ガーンジー島に日本の文化を広げたい！！
ガーンジー島に日本人会(Japan Association Guernsey)を設立され、英国日本人会のガーンジー島支部としてご承認頂きました。
発起人は、英国領ガーンジー島在住の、菜穂子 Mauger さんで今後、ガーンジー島日本人会は
・映画鑑賞会（助成金：JAPAN FOUNDATION)
・酒テイスティング
・日本芸能エンターティニング
・折り紙
・盆踊り大会
ジャパンフェスティバル（食などの）などさまざまな企画で、日本の文化や芸能を島に広げていく活動をして行く予定です。
ガーンジー島でこのような活動は歴史上なく、初めての試みです。
ガーンジー島支部の活動として、佐野会長のご指導の下、英国日本人会で支援・交流を図って行きたいと考えています。

<ガーンジー（英: Bailiwick of Guernsey）>人口６万５千人で、英仏海峡の南、サンマロ湾に浮かぶイギリス領チャンネル諸島の中でジャージー島に次ぐ2番目に大きな島です。タックス・ヘイヴンないしオフショア金融センターとして知られており、さまざまな外国企業がSPCを設立しています。
ロンドンから飛行機でわずか1時間弱で行くことができます温暖な気候で知られるチャネル諸島には、美しい海岸線や、手付かづの自然が溢れているので、ゆっくりと時間を過ごしたい人にはぴったりの穴場的スポットとして知られています。

JAのウエブサイトが新しくなりました！
お知らせが写真付きで紹介されています。
是非ご覧下さい！！
今後、掲示板や広告（JA 割引）などもアップしていきます。
http://www.japanassociation.org.uk/

☆　☆　☆

紅葉会６月の報告

開催日：６月２３日（木）
開催場所：Bloomsbury Baptist Church ４階
司会：ウィンター千津子
受付：小川のり子・グリーブス邦子
お茶当番：竹内みどり・ヴァンダースケイフ日出美
会計：山下良子
報告・写真：八木岡幸枝

第１部　１３：４５～
１．新入会員・ゲストの紹介　なし
２．各部報告
特別イベント部：６月１８日（土）バスツアーは中止、９月２５日（日）ジャパン祭り、１１月に英国日本人会２０周年記念式典
墓地管理部：７月２６日（火）墓地清掃、７月３０日（土）ヘンドン墓地８０周年記念式典、詳細は会報参照
福祉部：詳細は会報参照
文集部：原稿募集「私の初恋」「私の理想の人」９月末まで常時受付、英国日本人会２０周年記念の原稿募集
忘れな草部：１１月の紅葉会で「忘れな草」の上映会
同好会部：７月１４日（木）バラ見会、７月２５日（月）歩く会、詳細は会報参照
３．皆で歌いましょう
６月の誕生：３名
６月の歌：３曲　夏は来ぬ・かえるの合唱・エーデルワイズ　指揮：田村陽子　ピアノ伴奏：ウィンター千津子
４．紅葉会部
９月からの会計担当はフィップス勢津子会員
７月に会場の地下工事があるため、騒音の可能性がある
５．ラジオ体操

第２部　１５：００～１６：２０
今月の特別イベント
演題：アレクサンダーテクニック
講師：田中重夫・史明氏
アレクサンダーテクニックは、姿勢を正し自然な体の使い方を学ぶことで、肩こりや腰痛の原因である体の歪みを少しずつ治していきます。マッサージをして凝りをほぐしたり、筋トレをしたり、バキバキとするのでは無く、まず自分のくせに気づき、意識的に体の緊張が抜けるように練習をし、体が自然な状態に戻っていくようにします。ワークショップを通して、有意義な体験をしました。
最後に佐野会長挨拶。７月３０日（土）ヘンドン墓地８０周年記念式典、９月２５日（日）ジャパン祭り、１１月に英国日本人会２０周年記念式典
出席者　４２名
敬称略、以上

☆　☆　☆

第 18 回食べ歩きの会

開催日：10 月 7 日（金）
Mestizo Mexican Restaurant & Tequila Bar
103 Hampstead Road, London NW1 3EL
(020 7387 4064)

参加ご希望の方は Sumiko Scott
sumiko.scott@btinternet.com
or 020 8340 9063 までご連絡ください。

☆　☆　☆

紅葉会からのお知らせ

日時：10 月 27 日（木）
13:45 より（開場 13 時）
会場：Bloomsbury Baptist Church 4 階
住所：235 Shaftesbury Avenue London WC2H 8EP（最寄駅　Tottenham Court Road/Holborn）
演題：新日本民謡の考察
講師：廣田丈自
会費：会員£4.00　非会員£5.50
担当者：ウィンター千津子
連絡先：winter@japanassociation.org.uk
Tel 020 8248 2883/07957 548 023

10 月紅葉会例会は、和太鼓の大家、廣田丈自さんのお話しです。
日本民謡は私たちと共に長い年月、ものによってはもう何百年と歩んできたものです。それはその時代時代に生きる人々に常に寄り添い、共感できる、何か普遍的な物がメロディーに、詩に歌われているからではないか？つまり今の私たちにも同じように心に語りかけてくるものがあるということで、廣田さんの解釈と編曲、そして演奏を通じてもう一度美しくもまた力強い民謡を考え味わう機会です。

PS：既にお知らせをしてありますが、当会では「Bring & Buy」を強化したいと思っております。会員に役立つだろうと思うものをお持ちでそれをお売りになりたい方は是非、その品物を例会当日会場にお持ち下さるようお願いいたします。なお、紅葉会では「Bring & Buy」を担当して下さる方も大歓迎ですので有志の方は是非ウィンターまでお知らせください。

☆　☆　☆

会員部からのお知らせ

8 月中旬に「2017 年度年会費お支払い」並びに「ジャパンハウス設立基金募金」のお願いを郵送致しましたが 9 月 30 日（金）が期日ですので未払いの会員は速やかに更新手続きをお済ませ下さいます様お願いします。
尚、今回より E 会員用に導入致しました「英国春秋」のコピーの郵送を希望され際は 3 ポンドを年会費に加算してお支払い下さい。
一般会員には従来通り「英国春秋」が郵送されますので 3 ポンドを加算せずお支払い願います。
「会費納入のお願い」の中で「英国春秋」の説明が不明瞭であったようでご迷惑をお掛けし此処にお詫びと同時に過払いに依るご寄付を頂きましたお礼を申し上げます。
残念ながら退会を希望される会員も「退会」と記して納入連絡票をご返送願います。
尚 10 月以降のお支払いは延滞金（2ポンド）が発生しますので延滞金を加算した金額をお支払い下さい。
以上、ご協力の程宜しくお願い致します。

新入会員：なし、退会会員：なし

尚、英国日本人会組織図・会則をご希望の方には配信しますのでご連絡下さい。

07931 534 166
会員部　飛田まゆみ、Greaves 邦子、Crawford 由紀子
membership@japanassociation.org.uk

☆　☆　☆

二水会９月の報告

日時：9 月 14 日（水）18:30～20:00
会場：St James's Church
演題：『着物に流れる和のこころ』
講師：池田　訓之（和装館　代表）

9 月 14 日の二水会では、昨年 12 月にノッティングヒルにオープンした着物専門店 Wasoukan の代表者である池田訓之氏に、着物に関わる和のこころについてお話頂きました。
はじめに、呉服業界へ入られるきっかけや、以前に学ばれた人生の教訓などをシェアして下さいました。
池田さんは、大学時代にインド独立の父ガンジーの映画を見た時に感動で涙が止まらず、弁護士であったガンジーにあこがれていたそうです。それがキッカケとなり大学卒業後、アルバイト生活をしながら 10 年間弁護士をめざし司法試験にチャレンジされたようです。試験には受からなかったけれども、その 10 年間で松下幸之助さんや、中村天風さんの影響も受け、以下のような事を学ばれたようです。
・いかに社会の役に立つかが重要
・どんな心で仕事をするかが大切
・人生に偶然があるのだろうか？いや人生は必然でしくまれている。
・それぞれの人にとっての道があって、それぞれに必要なことがあり、人と比べる必要はない
・人生は必然、でも人生は変えられる
・積極的に心と体を使って生き抜き、進化向上するために我々は生まれている
・すべての気の一部が体に入っている。心と体に気が入っている。

その後、生まれ変わったつもりで、就職活動をされ、唯一縁のあった就職先は着物屋だったそうです。「人生は必然だから、これを信じて前に進めという事」と思われ、３３歳のとき人生の出直しを誓われ呉服業界に転身されたそうです。
呉服業界で和の心を伝えていきたいという想いも熱く語って頂きました。今は西洋から東洋への時代の転換点であり、日本の時代がはじまっていること、日本には和のこころがあり、和の心をもつ日本人を中心に動いて行くであろうこと等をお話頂きました。
池田さんにとっての和の心とは、「万物に神を感じ感謝できる心＆自己主張よりも周囲との調和を重んじるこころ」だそうです。そして、池田さんはそのような和の心を着物を通じて世界に伝えて行かれた

いということでした。着物の形、色、家紋、喪服、模様などについても具体的にご説明頂きました。
　最後に、ロンドンやヨーロッパでの事業を始められたきっかけについてもお話下さいました。数年前に英語学校にいらっしゃった際に、ヨーロッパを着物を着てとにかく歩き回られたら、反応がとても良かったそうです。「着物を着ると心が優しくなれる」と言った外国人留学生もいたそうです。そういう訳で、「これで勝負したろう！」と思われ、始められたそうです。ついに和の想いを世界に伝えて行けることになり、「これから俺の人生が始まる、ここから始まる」、とエネルギッシュにお話下さいました。
着物専門店 Wasoukan ウエブサイト
http://www.wasoukan.eu

（参加者 31 名）

☆　☆　☆

10 月二水会のお知らせ

日時：10 月 12 日（水）18:30 より
演題：川上　喜三郎の作品紹介(建築家・彫刻家)
（在英 45 年、スライド写真を軸に彫刻作品の生い立ち、習作、ならびに　日英でのパブリックアート作品の数々をご本人よりご紹介頂きます）
講師：川上　喜三郎（建築家・彫刻家）

プロフィール
王立英国建築家協会会員
早稲田大学理工学部建築学科卒、同大学院都市計画学科修士課程修了
ロンドン在住 45 年、 ジュエリーデザインからアーバンデザインをモットーに建築家及び彫刻家として日､英､米にて個展、講演多数、日本、英国各地に過去 25 年間に大型のモニュメント多数常設。
ロンドンの AA スクール教授、建築大学, 大学院で卒業計画審査官を歴任、建築家としては主に建築、広域デザインコンサルタント業務。

会場：St. James's Church, 197 Piccadilly, London W1J 9LL
会費：£５（JA 会員）£８（非会員）
問い合わせ：nisuikai@japanassociation.org.uk

（宮村）

☆　☆　☆

福祉部活動報告

南支部懇親会の報告

日時：８月 26 日（金）
12:00～15:30
会場：レストラン さくら
会費：£13
担当者：川西弘子、小野 宣美

今回は New Malden にある韓国系日本レストラン「さくら」にて、34 名の参加で開催されました。人数が多すぎて部屋が３つに分かれてしまったのは難でしたが、久し振りに参加されたゴールド会員、これから会員になろうとされる方が、ブライトン郊外から車で初めての参加の方、そして３人の貴重な男性達、普段顔を会わせる事も無い方達も交えての楽しい交流の場になったことと思います。食事の後は階下の韓国系カフェへ。この日は暑かったので韓国風かき氷に舌鼓を打ったり、ここが本当の交流の場所？次回の南支部懇親会は幹事の都合により 3 月末頃を予定。

川西　記

北支部懇親会の報告

日時：９月９日（金）
12:30～14:30
会場：Cocoro Restaurant
住 所 ：31 Marylebone Lane, London W1U 2NH
会費：£13
担当者：ウィンター千津子、スコット純子

出席者は 25 名。今回もレストランオーナーの特別なお計らいにより美味しい季節の弁当を提供していただいた。東、西、南支部からの参加者もあり新入会員 1 名も出席。先月の福祉の会で見直された「見守り」についての説明があった。それぞれお互いに助けあうことの必要性をしみじみと感じ、また会員が楽しく親交を深められた意味でも、有意義な懇親会であった。

ウィンター　記

西支部懇親会開催のお知らせ

日時：10 月 14 日（金）12:30～14:30
会場：EAT TOKYO
16 Old Compton Street, London W1D 4TL
（地下鉄レスタースクエアーとトッテンハムコートロードの中間）
電話：020 7439 9887
Web site：www.eattokyo.co.uk/soho
会費：£13（予定）
担当者：山本郁子
E-mail：imandry@tiscali.co.uk
携帯：07979 596 471
竹内みどり
携帯：07774 476 293

西支部以外の会員の方も歓迎ですので万障お繰り合わせの上ご参加ください。レストラン予約の都合上10 月 7 日（金）までに参加お申込みお願いいたします。

山本郁子　記

NALC UK 活動報告

トミ・フリーボーン初代福祉部長を特別ゲストにお迎えし、ナルク UK コーディネータ研修会が 2016 年 9 月 13 日（火）に開催され、以下の議題が話し合われた。

・特筆すべき展開：、容体が悪化されたサンフランシスコ在住の 82 歳のご家族の遠距離介護のリクエストにナルク USA が対応。残念ながら米国の広大過ぎる地理的事情により実現できなかった。また、日本のナルク会員の英国駐在のご家族の遠距離介護の依頼に現在対応中。こうして日英間のみならず、グローバルな遠距離介護が展開する可能性が開けたことで、事務局の士気は高まっている。

・ナルクポイント更新の入力

・新入会員名簿登録：メールアドレス、提供可能なボランティアサービスの欄がない改定前申込書を使って入会した新会員のメールアドレスを会員部長に確認する作業の実施

・7月~8月のボランティア提供者のポイント入力

・ナルクと JA の入会と会員更新について：JA の Web でダウンロードできるナルク入会申込が改定前に不備のため、ナルクと JA の入会案内を一律化する必要が理事会で討議された。

・人気が高いヨガのワークショップは継続開催中

・ナルク賛助会員の導入については、理事会による承認が得られた段階で実施

・日本ナルク本部による各拠点の年間活動報告リクエストに応えて事務局が報告書作成し、本部に提出

・スイス、米国、英国に次ぐ 4 番目のナルクオランダが 9 月 24 日に設立祝賀会を開催、事務局長が応援のため出席

・今月担当コーディネータはホワイトハウス敦子

・10 月コーディネータ研修日 10 月 11 日（火）

報告書作成：山口ゆかり

福祉コラム

ごく限られた地元の人にしか知られていなかったが、生涯かけて愛を実践しきった「愛媛のマザーテレサ」が、104 歳の幕をとじた。その人の名は高橋菊さん。太平洋戦争末期の 1945 年、海軍基地のあった松山市は、米軍により 3 回の空襲を受け、焼け野原と化していた。終戦直後の 1947 年、「何よりも先にしなければならないのは、戦災孤児を救うこと」と訴えて、児童養護施設「松山信望愛の家」を設立した菊さん。焼け残った掘立小屋でミシンを踏み、資金集めに奔走した。両親と死別した孤児、家庭の事情で親に育ててもらえない子たちを引き取った菊さんの親代わりの日々は半世紀を超えた。

施設から現金を盗んで親の捜索に行ったものの、見つけられず戻ってきた子を、母親の優しさで抱きしめた。また、子どもの将来を案じて進学を勧め、塾に通わせたことも。卒園生たちは、口をそろえて、「園長先生の優しさと厳しい指導がなかったら、人生の扉が開くことはなかった。」と目を潤ませていた。

どれほど多くの苦難を乗り越えたことだろう。温かさと厳しさを使い分け、子供たちに無条件に愛を注ぎ、背中を押し続けた菊さんは、こう手記を残している。「みんな静かに眠っている。やがて子供たちの顔が水星や金星のようにキラキラと輝きはじめる。昼間光らない星、みんなが忘れてしまいそうな星が、今夜は何と美しくまたたくこと。この子らの前途に幸あれ」。

戦後 70 年を過ぎた日本で今、6 人に 1 人の児童が貧困に苦しんでいるという。児童福祉の問題は、高齢者問題と同じく、産・学・行政・市民を巻き込み、社会全体が引きうけるべき最優先の課題である。

社会で最も弱い立場にある子供たちを見守り続けた愛の人、菊さんに永遠の安らぎを。

☆　☆　☆

俳句を学ぶ会からの報告

日時：9 月 15（木）

新人 N さんを迎え 7 名出席。イベント歌手の音が大きくなる前に句会は終わりやれやれでした。

・麦刈りや からむ昼顔 日も落ちて

Ｎゆうこ

・土恋し 花びんの桔梗 すぐしおれ

葉子デニア

・秋分や指差にてたどる地球儀よ

上田 陽子

次回 10 月の季題

『秋の雨』が季題となります。

問い合わせ先：クーパーのり子

020 7828 5255

☆　☆　☆

9 月度映画同好会報告

開催日：9 月 20 日（火）

上映作品は、鬼才市川崑監督　『雪之丞変化』（1963 年大映京都撮影所制作）

当時の新聞評に『市川崑の華麗な映像が魅力の豪華でモダンなオールスター娯楽時代劇』と書かれていた。東京オリンピックの前の年のお正月の封切りで、学生だった私も大映の第一封切館「浅草大映」に見に行ったことを鮮明に覚えています。

江戸で人気の上方歌舞伎の女形・中村雪之丞（長谷川一夫）は、長崎で両親を死に追いやった土部三斎（中村鴈治郎）とその一派、川口屋（伊達三郎）、広海屋（柳永二郎）への復讐を師匠の菊之丞（市川中車）に誓っていた。手始めに三斎の娘・浪路（若尾文子）に近ずいた雪之丞は、義賊・闇太郎（長谷川一夫二役）の助けも借りて、次第に三斎一派を追い詰めていくーーー。美男でうたわれた大スター長谷川一夫の往年の大ヒット映画を、市川崑監督が長谷川一夫 300 本記念作品として、若尾文子、山本富士子、市川雷蔵、勝新太郎ら共演の大映オールスターでリメイク。

闇の中を飛ぶ白い捕縄、八木正生のジャズ、長谷川一夫の雪之丞と闇太郎の二役等、華麗な映像とモダ

ンなセンスに貫かれた遊び心いっぱいのエンターテイメントな大作映画でした。
同好会のメンバーから「今見てもモダンな映画」の評が印象的でした。　（文責渡邉道英）

☆　☆　☆

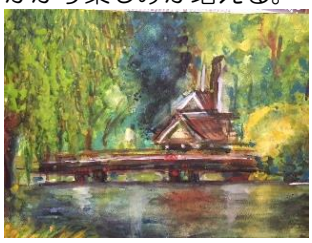
映画会の後のミニコンサート

バイオリンはエストニアからの女性、アコーディオンは ルーマニアの男性というカップル。来英して半年足らずの女性の慣れない、でも一生懸命な英語での解説を交えながらの演奏で ポピュラーな曲ばかり。「Over the Rainbow」に始まり タンゴの「ラ コンパルシータ」や「火の接吻」イタリア民謡の「グラナダ」又ロシア民謡の数々。写真はポルカのリズムに乗って楽しそうな皆さん。最後は「Sent of Woman」（アル パチーノの同名の映画あり。主題曲にも使われた）で締めた楽しいコンサートだった。

☆　☆　☆

スケッチ会からの報告

9 月 14 日（水）今回は St. James Park 駅集合。参加者 6 名。公園に向かった。天気良し、気温も夏らしいカラッとした暑さ。まだ観光シーズンのせいか衛兵交代儀式があったせいか人が多いのにはびつくり。縦、横、斜に人が通り過ぎる。観光客も色々で学生に団体、年寄り、外国人それに混じって意外に多かつたのが、近くで働く OL 風の若い女性やスーツ姿の男性だった。落ち着いて描ける場所を捜すのに一苦労。
今回のテーマが〝水の入った景色〟だった 水の周辺となると尚更難しかった。私が座った所など 誰も居ないから座ったのに 30 分もすると 10 人位が座り始め 3 メートル位の所に座ったので描くのを止める事にした。再集合した時「ここは二度と来るの止そうネ」と言ったら意外に「観光地の ド真ん中だし、しょうがないじゃない！」の声にホッとした。「灯台下暗し」で こんな事でも無ければ来る事もない場所を楽しんでいる様子と感じた。作品に関しては「水」を表現する難しさに真っ向から取り組んでいる皆さんの努力が感じられた。其々の個性に磨きがかかり楽しみが増える。



竹内みどり

田口邦子

クーパーのりこ

グリーブス邦子

山本郁子

☆　☆　☆

歩く会よりの報告

日時：9 月 10 日（土）
コース：Painshill Park (Landscape Garden) Cobham, Surrey
担当者：川西弘子

前日からの、雨模様の予報にもかかわらず、15 名の勇士が参加。目的地に着いたところで、Park 内のカフェで、お腹を満たし、Historic Route 約 2.5 マイルを目指して歩きました。
ぶどう畑を通り過ぎ、クリスタル・グロット(クリスタルでできた洞窟)を訪れ、その美しさに感激。太陽は、最後まで隠れてしまいましたが、楽しい歩きでした。チョットした、ハプニングはありましたが。。。

感想：
雨の中の散策も又一味違って情緒があり、皆さんと楽しくお話ししながら美しい景色を堪能しました。

初めて、訪れる Cobham の街と Painshill の散策を楽しみました。

雨天でも楽しかった歩く会。 然し最後に皆んなの前で足をぬかるみに取られて転倒。恥ずかしいやら痛いやら、でも皆さんに助けられありがたかったです。

写真はさちえショコロンさんのご主人から提供していただきました。

☆　☆　☆

同好会のお知らせ

1、開催日時　2、場所　3、住所　4、詳細
5、担当者　6、備考

＜ウォーク＞

1　10 月 XX 日（日にちは決まり次第、皆様に別途一斉メールでお知らせします。）
2　Kingston 駅 10:45（London Waterloo 駅発 10:12/Kingston 駅着 10:40）
目的地：
Denbies Wine Estate（ロンドンの南西 Surrey 州 Dorking に位置する英国最大のブドウ園の Visitors' Centre でワインテイスティングし、周辺のブドウ畑を散策します。）
3　N/A
4　Kingston 駅に 10:45 集合、Kingston Cromwell Bus Station から 11:05 発 465 Dorking 行きのバスに乗車し（11:17 Surbiton 駅バス停から乗車も可）、12:29 Pixham Lane バス停で降車、Denbies Wine Estate Visitors' Centre でワインテイスティング、近くのピクニック広場で昼食後、周辺のブドウ畑を散策、15:46 Pixham Lane バス停で 465 Kingston 行きのバスに乗車し、16:44 Surbiton 駅バス停で降車、近くのカフェ or パブでお茶会後、解散
5　Freeborn とみ（Tel：020 8399 3495），高嶋　正明・喜代子（Tel：020 3732 6804, Mobile：07702 049 639, Email：kiyoko.takashima@outlook.com）
6　小雨決行
予約不要、参加費無料（交通費・飲食費・ワインテイスティング費は自己負担）
オーガナイザーはオーガナイズをすることを、目的としており、事故や怪我に関して自己責任でお願い致します。

＜カラオケ＞

1　10 月 6 日（木）13:00～16:00
2　カラオケ エポック
3　30 Brewer Street, London W1
徒波書房の奥
4　飲食持ち込み自由
5　竹内 07774 476 293
6　要予約

＜スマホ/iPad/iPhone＞

1　10 月 11 日（火）14:00～16:00
10 月 25 日（火）14:00～16:00
2　あべのレストラン地下
3　47 Museum Street, London WC1A
4　Wi-Fi の接続の仕方とアプリダウンロードとその使い方などモニターで説明予定。講師なしの情報交換の場です。初心者、中上級者の方も一緒に楽しく皆んなで情報を披露しあいましょう。会費無料。JA 会員のみ参加可 15 名程。
5　上田、浜口 rie036@gmail.com
6　自由参加（JA 会員のみ）

＜スケッチ＞

1　10 月 12 日（水）11:30～
2　Hyde Park
3　Lancaster gate 駅改札口
4　イタリアンガーデンより水の続きでサーペンタイン や 噴水又は紅葉のはじまつた木など
5　竹内　07774476293
6　自由参加（JA 会員のみ）

＜映画鑑賞＞

1　10 月 18 日（火）12:30～16:00
2　Farm street church 別館
3　114 Mount Street, London W1
4　「細雪」監督：島　耕二、主演：京マチ子、山本富士子
5　渡辺 07783426113
竹内 07774476293
6　**要予約**
場所代 £3

皆さん『Freedom Pass 』を大いに利用して外に出ましょう 見聞を広めて楽しみましょう 出たくなくなるのがボケの始まり 同好会は会後のお茶や食事だけの参加も可 ぜひお出かけください。

☆　☆　☆

理事会だより

・JA20 周年祝賀会と総会を 12 月 2 日（金）同日開催
18:00～19:00 総会
19:00～19:30 式典
場所: 日本大使館
総会お知らせ及び式典案内状は後日全会員に郵送
・会報を編集出来る人を急募しています
・新 JA ホームページからの Web 入会が増えています
・第８回 欧州日本人ネットワーク（ENJA）コペンハーゲン大会 2017 年 5 月
・賠償保険について検討中
・オランダナルク設立された
・黒澤理事辞任

☆　☆　☆

お詫びと訂正

８月号会報に下記の訂正がございます。
ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。

P.1
ヘンドン日本人墓地の記事中 10 行目
誤：「鶴岡領事」
正：「竹内領事」

☆　☆　☆

英国日本人会、会報編集者急募

毎月発行している JA ニュースレターの編集業務のお手伝いをしてくださる方を募集しております。
Microsoft Word の知識が多少必要ですが、特に難しい作業ではありません。
我こそはと思われる方は事務局までご連絡ください。

事務局：secretary@japanassociaion.org.uk

☆　☆　☆